

2014年1月 地域自然情報研究会



道路形状ポリゴンを用いた 道路幅員ネットワークデータの自動生成

奥秋 恵子 氏 (Pacific Spatial Solutions, LLC)

GISで都市を把握するためには道路データは不可欠である。道路形状のポリゴンデータならば、面的な位置の把握や管理に役立つが、ネットワーク解析などを行う場合には道路網データが必要である。しかし道路形状データに比べて、手軽に利用できる道路網データを手に入れることは難しい。そのため、道路形状ポリゴンを基に、自動的に道路中心線のラインデータを発生させ、属性として幅員の情報を付加する手法について開発・検討した。

開催日時

2014年1月26日(日) 14:00~16:00

参加費

500円(ただし、GCN会員は無料)

お申し込み・お問い合わせ

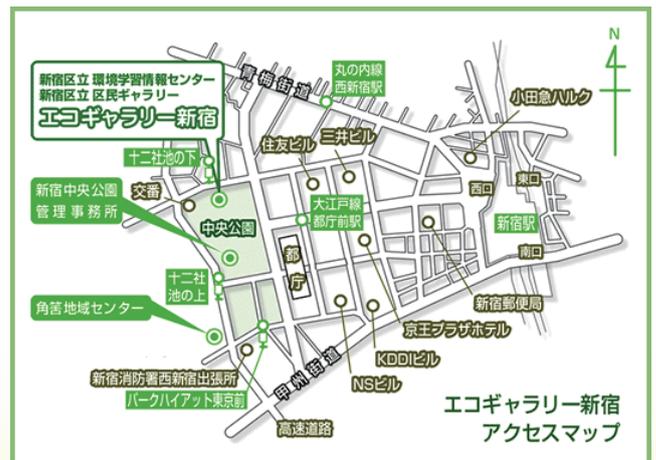
お名前, ご所属, ご連絡先メールアドレス, 会員種別をご記入の上, 下記までご連絡下さい。

mail: gcnken@gmail.com

NPO法人 地域自然情報ネットワーク 事務局
(担当: 梶並)

会場案内

新宿区環境情報学習センター 2F 研修室
(エコギャラリー新宿)



地域自然情報研究会とは?

当NPOにて2006年から、概ね月1回のペースで開催している研究会で、地生態学・景観生態学などにかかわる調査や研究、GIS情報整備や公開にかかわることなど、幅広い分野の方から話題を提供いただいています。意見や質問が飛び交う中から、新たな発想が生まれる場とするために、分野に限らず、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

なお本研究会では、皆様の話題提供も、随時、受け付けています。ご興味のある方は是非ともご連絡下さい。

 NPO法人
地域自然情報ネットワーク
The Geoeological Conservation Network

NPO法人地域自然情報ネットワーク (GCN) は
地生態学の視点から自然環境の保全を提案します

なお、GCNにつきましては、当会ホームページをご覧ください。
<http://www.geo-eco.net/index.html>